

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和5年度分)

施設名 宍道総合交流ターミナル(いろり茶屋)
 指定管理者 株式会社きまち湯治村
 担当課 観光施設課
 指定期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

B	<p>【優れていると評価した点】 大森の湯の休館による影響もうけているものの、テイクアウトやプレミアム飲食券の利用等の取り組みにより一定の利用客を集め、前年度比126%の利用者数増となったことは評価できる</p> <p>【課題、改善点等】 現状、大森の湯の早期再開は見込めないため、メニューの絞り込みや単価の見直し、営業時間の見直しなど、いろり茶屋単体でも取り組みが可能な運営の効率化を進めるとともに、通過交通が大きく見込めない立地条件であることから、新規利用者を呼び込む効果的なPRが必要である。 一方、管理経費については、前年度に比べ上昇しているが、燃料価格の高止まりや、利用者増に伴い仕入れ費などのコストが増加する飲食施設の性質上、一定のコスト増はやむを得ないと捉えている。</p>
---	---

2. 施設利用の増減について

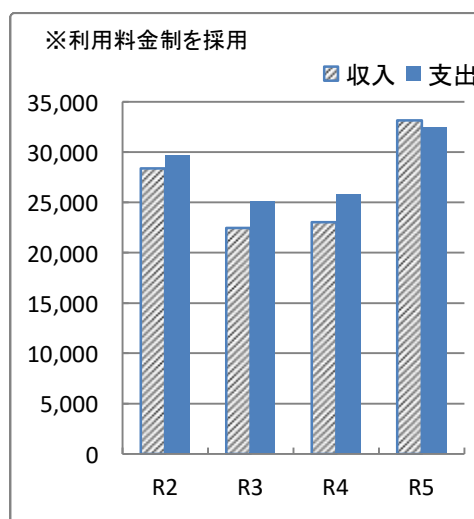
施設利用者はR4比26.5%増の12,480人(R4:9,863人)、売上収入はR4比52.6%増の18,957,505円(R4:12,422,615円)と、経営状況は回復している。これは、コロナ規制の解除も要因として考えられるが、テイクアウトやワンコインランチなどの取り組みにより集客に努めた結果であると一定の評価ができる。

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く)

項目\年度		(千円)			
		R2	R3	R4	R5
施設の収支	収入	28,368	22,451	23,039	33,175
	うち指定管理料	10,129	9,419	10,450	14,217
	うち利用料	16,788	12,192	12,434	18,958
	支出	29,683	25,063	25,813	32,439
差引		△ 1,315	△ 2,612	△ 2,774	736

上記以外の市の収入、支出

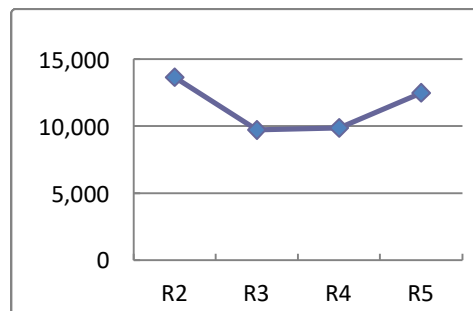
市の収支	収入(使用料)	2	2	0	1
	支出	0	153	881	623
	うち市の修繕費	0	136	0	0



(2) 利用者の推移

(人)

R2	R3	R4	R5
13,642	9,708	9,863	12,480



(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
172	①とても満足:140 ②やや満足:15 ③普通:12 ④やや不満:0 ⑤とても不満:0 ⑥無回答:5	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉を再開してほしい(同意見多数) ・量が多めなので、女性や年配者には小盛があると良い ・少し寒かった ・トイレの便座を拭くアルコールがほしい ・荷物を置く場所がほしい ・地元の人にできるだけ利用してもらえるようチケット的なものを発行してはどうか

3. 自主事業

評価	販売額としては小さいが、利用者の伸びに比例して収支も伸びている(R4比151%)
実施状況	土産物販売の実績 店外スペースによる屋台販売は、コロナ禍以降実施していない

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	C
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	B
備品の管理	B